



# **SnapMirror API メソッド**

## Element Software

NetApp  
November 12, 2025

# 目次

SnapMirror API メソッド .....	1
AbortSnapMirrorRelationship のこと .....	1
パラメータ .....	1
戻り値 .....	1
新規導入バージョン .....	1
BreakSnapMirror 関係 .....	2
パラメータ .....	2
戻り値 .....	2
新規導入バージョン .....	2
詳細については、こちらをご覧ください .....	2
BreakSnapMirrorVolume .....	2
パラメータ .....	3
戻り値 .....	4
新規導入バージョン .....	4
詳細については、こちらをご覧ください .....	4
CreateSnapMirrorEndpoint .....	4
パラメータ .....	4
戻り値 .....	5
新規導入バージョン .....	5
CreateSnapMirrorEndpointUnmanaged .....	5
パラメータ .....	5
戻り値 .....	5
新規導入バージョン .....	6
CreateSnapMirrorRelationship 」をクリックします .....	6
パラメータ .....	6
戻り値 .....	7
新規導入バージョン .....	7
SnapMirror ボリュームを作成します .....	7
パラメータ .....	7
戻り値 .....	8
新規導入バージョン .....	9
DeleteSnapMirrorEndpoints .....	9
パラメータ .....	9
戻り値 .....	9
新規導入バージョン .....	9
SnapMirror 関係を削除します .....	9
パラメータ .....	9
戻り値 .....	10
新規導入バージョン .....	10

GetOntapVersionInfo	10
パラメータ	10
戻り値	11
新規導入バージョン	11
GetSnapMirrorClusterIdentity	11
パラメータ	11
戻り値	12
新規導入バージョン	12
SnapMirror 関係の初期化	12
パラメータ	12
戻り値	12
新規導入バージョン	13
ListAggregSnapMirrors	13
パラメータ	13
戻り値	13
新規導入バージョン	13
ListSnapMirrorEndpoints を指定します	14
パラメータ	14
戻り値	14
新規導入バージョン	14
ListSnapMirrorLuns	14
パラメータ	14
戻り値	15
新規導入バージョン	15
ListSnapMirrorNetworkInterfaces	15
パラメータ	15
戻り値	16
新規導入バージョン	16
ListSnapMirrorNodes	16
パラメータ	16
戻り値	17
新規導入バージョン	17
ListSnapMirrorPolicies の順にクリックします	17
パラメータ	17
戻り値	18
新規導入バージョン	18
ListSnapMirrorSchedules	18
パラメータ	18
戻り値	18
新規導入バージョン	19
ListSnapMirrorRelationships] をクリックします	19
パラメータ	19

戻り値	20
新規導入バージョン	20
ListSnapMirrorVolumes	20
パラメータ	20
戻り値	21
新規導入バージョン	21
ListSnapMirrorVserver	21
パラメータ	21
戻り値	22
新規導入バージョン	22
ModifySnapMirrorEndpoint の場合	22
パラメータ	23
戻り値	23
新規導入バージョン	23
ModifySnapMirrorEndpoint (管理対象外)	23
パラメータ	23
戻り値	24
新規導入バージョン	24
ModifySnapMirrorRelationship のこと	24
パラメータ	24
戻り値	25
新規導入バージョン	25
SnapMirror 関係を更新しています	25
パラメータ	26
戻り値	26
新規導入バージョン	26
休止 SnapMirror 関係	26
パラメータ	27
戻り値	27
新規導入バージョン	27
ResumeSnapMirrorRelationship のコマンドを実行しまし	27
パラメータ	27
戻り値	28
新規導入バージョン	28
SnapMirror 関係を再構築します	28
パラメータ	28
戻り値	29
新規導入バージョン	29

# SnapMirror API メソッド

## AbortSnapMirrorRelationship のこと

Element ソフトウェア Web UI は、「AbortSnapMirrorRelationship」メソッドを使用して、開始されてまだ完了していない SnapMirror 転送を停止します。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	Element ストレージ クラスタと通信するリモート ONTAP ストレージシステムのエンドポイント ID。 。	整数	なし	はい。
デスティネーションボリューム	SnapMirror 関係のデスティネーションボリューム。	<a href="#">snapMirrorVolumeInfo</a>	なし	はい。
clearCheckpoint	再開チェックポイントを消去するかどうかを決定します。有効な値は次のとおり <ul style="list-style-type: none"><li>正しいです</li><li>いいえ</li></ul>	ブール値	いいえ	いいえ

### 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorRelationship のこと	中止された SnapMirror 関係の情報を含むオブジェクト。	<a href="#">snapMirrorRelationship のこと</a>

### 新規導入バージョン

10.1

## BreakSnapMirror 関係

Element Web UI は「BreakSnapMirrorRelationship」メソッドを使用して SnapMirror 関係を解除します。SnapMirror 関係を解除すると、デスティネーションボリュームが独立して読み書き可能になり、ソースボリュームとは切り離して使用できるようになります。「ResyncSnapMirrorRelationship」API メソッドを使用して関係を再確立できます。このメソッドを使用するには、ONTAP クラスタが使用可能である必要があります。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	Element ストレージ クラスタと通信するリモート ONTAP ストレージシステムのエンドポイント ID。	整数	なし	はい。
デスティネーションボリューム	SnapMirror 関係のデスティネーションボリューム。	<a href="#">snapMirrorVolumeInfo</a>	なし	はい。

### 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorRelationship のこと	解除された SnapMirror 関係の情報を含むオブジェクト。	<a href="#">snapMirrorRelationship のこと</a>

### 新規導入バージョン

10.1

詳細については、こちらをご覧ください

[BreakSnapMirrorVolume](#)

## BreakSnapMirrorVolume

Element Web UI は「BreakSnapMirrorVolume」メソッドを使用して、ONTAP ソース コンテナと Element ターゲットボリュームの間の SnapMirror 関係を解除しま

す。Element SnapMirror ボリュームの解除は、Element ボリュームへのデータのレプリケーション中に ONTAP システムが使用できなくなった場合に便利です。ストレージ管理者は、この機能を使用して、Element SnapMirror ボリュームを制御したり、ボリュームとリモート ONTAP システムとの関係を解除したり、ボリュームを以前の Snapshot にリバートしたりできます。

## パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
ボリューム ID	解除処理を実行するボリューム。ボリュームのアクセスモードが snapMirrorTarget であることが必要です。	整数	なし	はい。
Snapshot ID	この ID の Snapshot にボリュームをロールバックします。デフォルトでは、最新の Snapshot にロールバックされます。	整数	なし	いいえ
保持	Snapshot ID で指定した Snapshot よりも新しい Snapshot をすべて保持します。有効な値は次のとおり <ul style="list-style-type: none"> <li>• true : Snapshot ID よりも新しい Snapshot を保持します。</li> <li>• false : Snapshot ID よりも新しい Snapshot を保持しません。</li> </ul> false を指定すると、Snapshot ID よりも新しい Snapshot がすべて削除されます。	ブール値	いいえ	いいえ

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
にアクセスします	<p>処理後のボリューム アクセスモード。有効な値は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>読み取りまたは書き込み</li> <li>- 読み取り専用</li> <li>ロック済み</li> </ul>	文字列	読み取りまたは書き込み	いいえ

## 戻り値

このメソッドには戻り値はありません。

## 新規導入バージョン

10.0

詳細については、こちらをご覧ください

[BreakSnapMirror 関係](#)

## CreateSnapMirrorEndpoint

Element Web UI は、「CreateSnapMirrorEndpoint」メソッドを使用して、リモート SnapMirror エンドポイントとの関係を作成します。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
管理 IP	リモート SnapMirror エンドポイントの管理 IP アドレス。	文字列	なし	はい。
ユーザ名	ONTAP システムの管理ユーザ名。	文字列	なし	はい。
パスワード	ONTAP システムの管理パスワード。	文字列	なし	はい。

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorEndpoint のことです	新たに作成された SnapMirror エンドポイント。	<a href="#">snapMirrorEndpoint のことです</a>

## 新規導入バージョン

10.0

## CreateSnapMirrorEndpointUnmanaged

Element ソフトウェアストレージシステムは、「CreateSnapMirrorEndpointUnmanaged」メソッドを使用して、リモートの管理対象外 SnapMirror エンドポイントが Element ストレージクラスタと通信できるようにします。管理対象外のエンドポイントは、Element SnapMirror API では管理できません。ONTAP 管理ソフトウェアまたは API で管理する必要があります。

## パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
クラスタ名	エンドポイントの名前。	文字列	なし	はい。
IP アドレス	この Element ストレージクラスタと通信する必要がある ONTAP ストレージシステムクラスタの IP アドレスのリスト。	文字列の配列	なし	はい。

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorEndpoint のことです	新たに作成された SnapMirror エンドポイント。	<a href="#">snapMirrorEndpoint のことです</a>

## 新規導入バージョン

10.3

## 「CreateSnapMirrorRelationship」をクリックします

Element Web UI は、「CreateSnapMirrorRelationship」メソッドを使用して、ソースエンドポイントとデスティネーションエンドポイントの間に SnapMirror 拡張データ保護関係を作成します。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	Element ストレージ クラスタと通信するリモート ONTAP ストレージシステムのエンドポイント ID。 。	整数	なし	はい。
sourceVolume」と 入力します	関係のソースボリューム。	<a href="#">snapMirrorVolumeInfo</a>	なし	はい。
デスティネーション ボリューム	関係のデスティネーションボリューム。	<a href="#">snapMirrorVolumeInfo</a>	なし	はい。
関係タイプ	関係のタイプ。Element ソフトウェアを実行しているストレージ・システムの場合'この値は常に "extended_data_protecting" です	文字列	なし	いいえ
実行します	関係の ONTAP SnapMirror ポリシーの名前を指定します。指定しない場合のデフォルトのポリシー名は、MirrorLatest です。	文字列	なし	いいえ

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
スケジュール名	SnapMirror 関係を更新する際に使用される、ONTAP システム上の既存の cron スケジュールの名前。スケジュールを指定しない場合は、SnapMirror 更新がスケジュールされないため、手動で更新する必要があります。	文字列	なし	いいえ
最大転送速度	ボリューム間の最大データ転送率を KB/秒単位で指定します。デフォルト値の 0 は無制限を意味し、使用可能なネットワーク帯域幅を SnapMirror 関係がフルに活用できるようにします。	整数	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorRelationship のこと	新たに作成された SnapMirror 関係の情報。	<a href="#">snapMirrorRelationship のこと</a>

## 新規導入バージョン

10.1

## SnapMirror ボリュームを作成します

Element Web UI は、「CreateSnapMirrorVolume」メソッドを使用して、リモート ONTAP システム上にボリュームを作成します。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	Element ストレージ クラスタと通信する リモート ONTAP ストレージシステムの エンドポイント ID 。	整数	なし	はい。
Vserver	SVM の名前。	文字列	なし	はい。
名前	デスティネーション ONTAP ボリューム の名前。	文字列	なし	はい。
を入力します	ボリュームのタイプ。有効な値は次のとおり  • rw : 読み書き可能なボリューム • ls : 負荷共有ボリューム • dp : データ保護ボリューム  タイプを指定しない場合、デフォルトの タイプは DP です。	文字列	なし	いいえ
アグリゲート	ボリュームの作成先 の ONTAP アグリゲー ト。ListSnapMirrorA ggregates を使 用すると、使用可能な ONTAP アグリゲー トに関する情報を取 得できます。	文字列	なし	はい。
サイズ	ボリュームのサイズ (バイト)。	整数	なし	はい。

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
----	----	--------

snapMirrorVolume	SnapMirror ボリュームの情報。	<a href="#">snapMirrorVolume</a>
------------------	----------------------	----------------------------------

## 新規導入バージョン

10.1

## DeleteSnapMirrorEndpoints

Element Web UI は「 DeleteSnapMirrorEndpoints 」を使用して、システムから SnapMirror エンドポイントを削除します。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapshotEndpointID	削除する SnapMirror エンドポイントの ID の配列。	整数の配列	なし	はい。

### 戻り値

このメソッドには戻り値はありません。

## 新規導入バージョン

10.0

## SnapMirror 関係を削除します

Element Web UI は「 \$eleeteSnapMirrorRelationships 」メソッドを使用して、ソースエンドポイントとデスティネーションエンドポイントの間の SnapMirror 関係を 1 つ以上削除します。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	Element ストレージ クラスタと通信するリモート ONTAP ストレージシステムのエンドポイント ID。	整数	なし	はい。
デスティネーションボリューム	SnapMirror 関係のデスティネーションボリューム。	<a href="#">snapMirrorVolumeInfo 配列</a>	なし	はい。

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
結果	削除処理が成功した場合、このオブジェクトには成功メッセージが含まれます。処理が失敗した場合は、エラーメッセージが含まれます。	JSON オブジェクト

## 新規導入バージョン

10.1

## GetOntapVersionInfo

Element Web UI は、「GetOntapVersionInfo」を使用して、SnapMirror 関係にある ONTAP クラスタから API バージョンのサポートに関する情報を取得します。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	指定した snapMirrorEndpointID のエンドポイントのバージョン情報がリストされます。指定しない場合は、認識されているすべての SnapMirror エンドポイントのバージョン情報がリストされます。	整数	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
ontapVersionInfo	ONTAP エンドポイントのソフトウェアバージョン情報。	<a href="#">ontapVersionInfo</a> 配列

## 新規導入バージョン

10.1

## GetSnapMirrorClusterIdentity

Element ソフトウェア Web UI は「GetSnapMirrorClusterIdentity」を使用して、ONTAP クラスタの識別情報を取得します。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	指定した snapMirrorEndpointID のエンドポイントのクラスタ ID がリストされます。指定しない場合は、認識されているすべての SnapMirror エンドポイントのクラスタ ID がリストされます。	整数	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorClusterIdentity	SnapMirror エンドポイントのクラスタ ID のリスト。	<a href="#">snapMirrorClusterIdentity</a> 配列

## 新規導入バージョン

10.1

## SnapMirror 関係の初期化

Element ソフトウェア Web UI は、「InitializeSnapMirrorRelationship」メソッドを使用して、クラスタ間の最初のベースライン転送を実行することで SnapMirror 関係のデスティネーションボリュームを初期化します。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	リモート ONTAP システムの ID。	整数	なし	はい。
デスティネーションボリューム	SnapMirror 関係のデスティネーションボリューム。	<a href="#">snapMirrorVolumeInfo</a>	なし	はい。
最大転送速度	ボリューム間の最大データ転送率を KB/秒単位で指定します。デフォルト値の 0 は無制限を意味し、使用可能なネットワーク帯域幅を SnapMirror 関係がフルに活用できるようにします。	整数	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorRelationship のこと	初期化された SnapMirror 関係の情報。	<a href="#">snapMirrorRelationship のこと</a>

## 新規導入バージョン

10.1

## ListAggregatesSnapMirrors

Element ソフトウェア Web UI は、「ListSnapMirrorAggregates」メソッドを使用して、リモート ONTAP システムで使用可能なすべての SnapMirror アグリゲートを一覧表示します。アグリゲートは、物理ストレージリソースの集まりです。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	指定したエンドポイント ID に関する付けられているアグリゲートのみを返します。エンドポイント ID を指定しない場合は、認識されているすべての SnapMirror エンドポイントのアグリゲートがリストされます。	整数	なし	いいえ

### 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorAggregates	ONTAP ストレージシステムで使用可能なアグリゲートのリスト。	<a href="#">snapMirrorAggregate</a> 配列

## 新規導入バージョン

10.1

## ListSnapMirrorEndpoints を指定します

Element ソフトウェア Web UI は、「ListSnapMirrorEndpoints」メソッドを使用して、Element ストレージクラスタが通信するすべての SnapMirror エンドポイントを一覧表示します。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	これらの ID に関連付けられているオブジェクトのみを返します。ID を指定しない場合や配列が空である場合は、すべての SnapMirror エンドポイント ID が返されます。	整数の配列	なし	いいえ

### 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorEndpoints のことです	既存の SnapMirror エンドポイントのリスト。	<a href="#">snapMirrorEndpoint のことです</a> 配列

### 新規導入バージョン

10.0

## ListSnapMirrorLuns

Element ソフトウェア Web UI は「ListSnapMirrorLuns」メソッドを使用して、リモート ONTAP クラスタからの SnapMirror 関係の LUN 情報を一覧表示します。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	指定したエンドポイント ID に関する情報のみをリストします。	整数	なし	はい。
デスティネーションボリューム	SnapMirror 関係のデスティネーションボリューム。	<a href="#">snapMirrorVolumeInfo</a>	なし	はい。

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorLunInfos	SnapMirror LUN の情報を含むオブジェクトのリスト。	<a href="#">snapMirrorLunInfo の追加</a> 配列

## 新規導入バージョン

10.1

## ListSnapMirrorNetworkInterfaces

Element ソフトウェア Web UI は、「ListSnapMirrorNetworkInterfaces」メソッドを使用して、リモート ONTAP システムで使用可能なすべての SnapMirror インターフェイスを一覧表示します。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	指定したエンドポイント ID に関する情報が含まれているネットワークインターフェイスのみを返します。エンドポイント ID を指定しない場合は、認識されているすべての SnapMirror エンドポイントのインターフェイスがリストされます。	整数	なし	いいえ
interfaceRole	指定したロールを提供するネットワークインターフェイスのみをリストします。	文字列	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorNetworkInterfaces	リモート ONTAP ストレージシステムで使用可能な SnapMirror ネットワークインターフェイスのリスト。	<a href="#">snapMirrorNetworkInterface の略配列</a>

## 新規導入バージョン

10.1

## ListSnapMirrorNodes

Element ソフトウェア Web UI は、「ListSnapMirrorNodes」メソッドを使用して、リモート ONTAP クラスタ内のノードのリストを取得します。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	指定した snapMirrorEndpointID のエンドポイントのノードがリストされます。指定しない場合は、認識されているすべての SnapMirror エンドポイントのノードがリストされます。	整数	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorNodes	ONTAP クラスタ上のノードのリスト。	<a href="#">snapMirrorNode の略</a> 配列

## 新規導入バージョン

10.1

## ListSnapMirrorPolicies の順にクリックします

Element ソフトウェア Web UI は「ListSnapMirrorPolicies」メソッドを使用して、リモート ONTAP システム上のすべての SnapMirror ポリシーをリストします。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	指定したエンドポイント ID に関連付けられているポリシーのみをリストします。エンドポイント ID を指定しない場合は、認識されているすべての SnapMirror エンドポイントのポリシーがリストされます。	整数	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorPolicies のページです	ONTAP ストレージシステム上の SnapMirror ポリシーのリスト。	<a href="#">snapMirrorPolicy</a> 配列

## 新規導入バージョン

10.1

## ListSnapMirrorSchedules

Element ソフトウェア Web UI は、「ListSnapMirrorSchedules」メソッドを使用して、リモート ONTAP クラスタで使用可能なスケジュールのリストを取得します。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	指定した場合は、指定した SnapMirror エンドポイント ID を持つエンドポイントのスケジュールがリストされます。指定しない場合は、認識されているすべての SnapMirror エンドポイントのスケジュールがリストされます。	整数	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
「snapMirrorSchedules」の 2 つ	リモート ONTAP クラスタ上の SnapMirror スケジュールのリスト。	<a href="#">snapMirrorJobScheduleCronInfo</a> 配列

## 新規導入バージョン

10.1

## ListSnapMirrorRelationships] をクリックします

Element ソフトウェア Web UI は、「ListSnapMirrorRelationships」メソッドを使用して、Element ストレージクラスタ上の 1 つまたはすべての SnapMirror 関係をリストします。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	指定したエンドポイント ID に関する関係のみをリストします。エンドポイント ID を指定しない場合は、認識されているすべての SnapMirror エンドポイントの関係がリストされます。	整数	なし	いいえ
デスティネーションボリューム	指定したデスティネーションボリュームに関する関連付けられている関係をリストします。	<a href="#">snapMirrorVolumeInfo</a>	なし	いいえ
sourceVolume」と 入力します	指定したソースボリュームに関する関連付けられている関係をリストします。	<a href="#">snapMirrorVolumeInfo</a>	なし	いいえ
Vserver	指定した SVM 上の関係をリストします。	文字列	なし	いいえ
関係 ID	指定した関係 ID に関する関連付けられている関係をリストします。	文字列	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorRelationships の場合	SnapMirror 関係の情報を含むオブジェクトのリスト。	<a href="#">snapMirrorRelationship のこと</a> 配列

## 新規導入バージョン

10.1

## ListSnapMirrorVolumes

Element ソフトウェア Web UI は、「ListSnapMirrorVolumes」メソッドを使用して、リモート ONTAP システムで使用可能なすべての SnapMirror ボリュームを一覧表示します。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	指定したエンドポイント ID に関連付けられているボリュームのみをリストします。エンドポイント ID を指定しない場合は、認識されているすべての SnapMirror エンドポイントのボリュームがリストされます。	整数	なし	いいえ
Vserver	指定した SVM でホストされているボリュームをリストします。SVM のタイプが「data」である必要があります。	文字列	なし	いいえ
名前	指定した名前の ONTAP ボリュームのみをリストします。	文字列	なし	いいえ

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
を入力します	<p>指定したタイプの ONTAP ボリュームのみをリストします。有効な値は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>rw : 読み書き可能なボリューム</li> <li>ls : 負荷共有ボリューム</li> <li>dp : データ保護ボリューム</li> </ul>	文字列	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorVolumes のことです	ONTAP ストレージシステムで使用可能な SnapMirror ボリュームのリスト。	<a href="#">snapMirrorVolume</a> 配列

## 新規導入バージョン

10.1

## ListSnapMirrorVserver

Element ソフトウェア Web UI は、「ListSnapMirrorVservers」メソッドを使用して、リモート ONTAP システムで使用可能なすべての SnapMirror SVM をリストします。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	指定したエンドポイント ID に関する SVM のみをリストします。エンドポイント ID を指定しない場合は、認識されているすべての SnapMirror エンドポイントの SVM がリストされます。	整数	なし	いいえ
vserverType	指定したタイプの SVM のみをリストします。有効な値は次のとおり <ul style="list-style-type: none"><li>• 管理</li><li>• データ</li><li>• ノード</li><li>• システム</li></ul>	文字列	なし	いいえ
vserverName の略	指定した名前の SVM のみをリストします。	文字列	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorVserver	ONTAP ストレージシステムで使用可能な SnapMirror SVM のリスト。	<a href="#">snapMirrorVserver</a> 配列

## 新規導入バージョン

10.1

## ModifySnapMirrorEndpoint の場合

Element ソフトウェア Web UI は「`modifySnapMirrorEndpoint`」メソッドを使用して、SnapMirror エンドポイントの名前と管理属性を変更します。

## パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
SnapMirror のエンドポイント ID	変更する SnapMirror エンドポイント。	整数	なし	はい。
管理 IP	ONTAP システムの新しい管理 IP アドレス。	文字列	なし	いいえ
ユーザ名	ONTAP システムの新しい管理ユーザ名。	文字列	なし	いいえ
パスワード	ONTAP システムの新しい管理パスワード。	文字列	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapshotEndpoint のことです	変更された SnapMirror エンドポイントの情報。	<a href="#">snapshotEndpoint のことです</a>

## 新規導入バージョン

10.0

## ModifySnapMirrorEndpoint (管理対象外)

Element ソフトウェアは、このバージョンの「modySnapMirrorEndpoint」メソッドを使用して、管理対象外の SnapMirror エンドポイントのストレージクラスタ名または IP アドレス属性を変更します。管理対象外のエンドポイントは、Element SnapMirror API では管理できません。ONTAP 管理ソフトウェアまたは API で管理する必要があります。

## パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
----	----	--------	--------	----

SnapMirror のエンドポイント ID	変更する SnapMirror エンドポイント。	整数	なし	はい。
クラスタ名	エンドポイントの新しい名前。	文字列	なし	いいえ
IP アドレス	この Element ストレージクラスタと通信する必要がある ONTAP ストレージシステムクラスタの IP アドレスで構成される新しいリスト。	文字列の配列	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorEndpoint のことです	変更された SnapMirror エンドポイントの情報。	<a href="#">snapMirrorEndpoint のことです</a>

## 新規導入バージョン

10.3

## ModifySnapMirrorRelationship のこと

「`modifySnapMirrorRelationship`」を使用すると、スケジュールされたスナップショットが発生する間隔を変更できます。スケジュールを削除または一時停止することもできます。

### パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
デスティネーションボリューム	SnapMirror 関係のデスティネーションボリューム。	<a href="#">snapMirrorVolumeinfo の追加データです</a>	なし	はい。

最大転送速度	ボリューム間の最大データ転送率を KB/秒単位で指定します。デフォルト値の 0 は無制限を意味し、使用可能なネットワーク帯域幅を SnapMirror 関係がフルに活用できるようにします。	整数	なし	いいえ
実行します	関係の ONTAP SnapMirror ポリシーの名前を指定します。	文字列	なし	いいえ
スケジュール名	SnapMirror 関係を更新する際に使用される、ONTAP システム上の既存の cron スケジュールの名前。	文字列	なし	いいえ
snapMirrorEndpointID	Element ストレージクラスタと通信するリモート ONTAP ストレージシステムのエンドポイント ID。	整数	なし	はい。

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorRelationship のこと	変更された SnapMirror 関係の属性を含むオブジェクト。	<a href="#">snapMirrorRelationship のこと</a>

## 新規導入バージョン

10.1

## SnapMirror 関係を更新しています

Element ソフトウェア Web UI は、「UpdateSnapMirrorRelationship」メソッドを使用して、SnapMirror 関係のデスティネーションボリュームをソースボリュームの最新のミラーに更新します。

## パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	Element ストレージ クラスタと通信する リモート ONTAP ストレージシステムの エンドポイント ID 。	整数	なし	はい。
デスティネーションボリューム	SnapMirror 関係のデスティネーションボリューム。	<a href="#">snapMirrorVolumeinfo の追加データです</a>	なし	はい。
最大転送速度	ボリューム間の最大 データ転送率を KB/ 秒単位で指定しま す。デフォルト値の 0 は無制限を意味 し、使用可能なネット ワーク帯域幅を SnapMirror 関係がフルに活用できるよう にします。	整数	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorRelationship のこと	更新された SnapMirror 関係の情報 を含むオブジェクト。	<a href="#">snapMirrorRelationship のこと</a>

## 新規導入バージョン

10.1

## 休止 SnapMirror 関係

Element ソフトウェア Web UI は、「QuiesceSnapMirrorRelationship」メソッドを使用して、SnapMirror 関係の以降のデータ転送を無効にします。転送が実行中の場合、転送が完了するまで関係のステータスは「休止」になります。現在の転送を中止した場合、転送は再開されません。関係のデータ転送を再度有効にするには、「ResumeSnapMirrorRelationship」API メソッドを使用します。

## パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	Element ストレージ クラスタと通信する リモート ONTAP ストレージシステムの エンドポイント ID 。	整数	なし	はい。
デスティネーションボリューム	SnapMirror 関係のデスティネーションボリューム。	<a href="#">snapMirrorVolumeinfo の追加データです</a>	なし	はい。

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorRelationship のこと	休止された SnapMirror 関係の情報 を含むオブジェクト。	<a href="#">snapMirrorRelationship のこと</a>

## 新規導入バージョン

10.1

## ResumeSnapMirrorRelationship のコマンドを実行しまし

Element ソフトウェア Web UI は、「ResumeSnapMirrorRelationship」メソッドを使用して、休止されている SnapMirror 関係の以降の転送を有効にします。

## パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	Element ストレージ クラスタと通信する リモート ONTAP ストレージシステムの エンドポイント ID 。	整数	なし	はい。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
デスティネーションボリューム	SnapMirror 関係のデスティネーションボリューム。	<a href="#">snapMirrorVolumeinfo の追加データです</a>	なし	はい。

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
snapMirrorRelationship のこと	再開された SnapMirror 関係の情報を含むオブジェクト。	<a href="#">snapMirrorRelationship のこと</a>

## 新規導入バージョン

10.1

## SnapMirror 関係を再構築します

Element ソフトウェア Web UI は、「ResyncSnapMirrorRelationship」メソッドを使用して、ソースエンドポイントとデスティネーションエンドポイント間のミラー関係を確立または再確立します。関係を再同期すると、共通の Snapshot コピーよりも新しいデスティネーションボリューム上の Snapshot が削除され、共通の Snapshot コピーをエクスポート済み Snapshot コピーとし、デスティネーションボリュームがデータ保護ボリュームとしてマウントされます。

## パラメータ

このメソッドの入力パラメータは次のとおりです。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
snapMirrorEndpointID	Element ストレージクラスタと通信するリモート ONTAP ストレージシステムのエンドポイント ID 。	整数	なし	はい。
デスティネーションボリューム	SnapMirror 関係のデスティネーションボリューム。	<a href="#">snapMirrorVolumeinfo の追加データです</a>	なし	はい。

名前	説明	を入力します	デフォルト値	必須
最大転送速度	ボリューム間の最大データ転送率を KB/秒単位で指定します。デフォルト値の0は無制限を意味し、使用可能なネットワーク帯域幅を SnapMirror 関係がフルに活用できるようにします。	整数	なし	いいえ
sourceVolume」と 入力します	SnapMirror 関係のソースボリューム。	<a href="#">snapMirrorVolumeinfo の追加データです</a>	なし	いいえ

## 戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

名前	説明	を入力します
<code>snapMirrorRelationship</code> のこと	再同期された SnapMirror 関係の情報を持むオブジェクト。	<a href="#">snapMirrorRelationship のこと</a>

## 新規導入バージョン

10.1

## 著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。